

SDS 安全データシート

AN5・アルキルナフタレン5

1.製品及び会社情報

- ・製品名称 : AN5・アルキルナフタレン5
- ・会社名称 : TemperamentLube (テンペラメントルブ)
- ・住所 : 〒379-0127 群馬県安中市磯部三丁目7番地33号
- ・電話番号 : 07026808573
- ・電子メールアドレス : info@temperamentlube.net
- ・製品用途 : 潤滑油基材及び助剤

2.危険有害性の要約

- ・物理化学危険性 : 消防法・危険物4類第四石油類・可燃物
- ・健康に対する有害性 : 分類できない
- ・環境に対する有害性 : 分類できない

・GHSラベル要素絵表示



・注意喚起語 : 警告

・安全対策

- ・ 使用前に取扱説明書を入手すること。
- ・ 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・ 煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
- ・ 取扱後はよく手を洗うこと。
- ・ この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- ・ 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

・応急処置

- ・ 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断／手当てを受けること。
- ・ 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ・ 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
- ・ 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師の診察／手当てを受けること。
- ・ 口をすすぐこと。

・保管 : 施錠して保管すること。

・廃棄 : 内容物／容器を、適用される法令及び廃棄時の製品特性に従って、適切な処理・廃棄施設に廃棄する。

・その他有害危険性：情報なし

3.組成及び成分情報

単一成分混合物の区分	: データなし
化学名一般名称	: アルキルナフタレン類
	: アルキル化ナフタレン
	: alkyl naphthalene
濃度範囲	: データなし
CAS 番号	: N/A
化管法政令番号	: N/A

4.応急処置

・吸入した場合

新鮮な空気のある場所に移動させる。呼吸が困難な場合は、酸素吸入を行う。呼吸がない場合は、人工呼吸を行い、直ちに医師の診察を受ける。
化学物質を摂取または吸入した場合、直接口移しによる蘇生術を行わない。

・皮膚に付着した場合

直ちに汚染された衣類を脱ぐこと。石鹼と多量の水で洗い流してください。医師の診察／手当てを受けること。

・眼に入った場合

水で15分以上洗うこと。医師の診察／手当てを受けること。

・飲み込んだ場合

水で口をすすぐこと。嘔吐をさせないこと。意識不明の者には絶対に口移しで何も与えてはならない。直ちに医師の診察／手当てを受けること。

・最も重要な症状/影響、急性および遅発性

吐き気、咳および呼吸困難

・必要な場合、直ちに医師の診察を受け、特別な治療が必要であることの表示

データなし

5.消火方法

- ・適切な消火剤

粉末消火薬剤、アルコール耐性泡消火薬剤、二酸化炭素

- ・化学物質から生じる特有の危険有害性

※火災などで熱分解した場合ナフタリン、ベンゼンなど毒性のある芳香族化合物が発生する場合がありますのでそれらの対処方法を参考にしてください。

- ・消火を行う者の特別な保護措置

自給式呼吸器、防護服 (耐熱性) を着用する。

6. 漏出時の処置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

ミスト、ガス、蒸気の吸入を避けること。保護具を使用し、化学物質が浸透しない手袋を着用する。適切な換気を行い、着火源となるものをすべて取り除く。流出・漏洩物から人を遠ざけ、風上に立たせる。

- ・環境に対する注意事項

安全であれば、それ以上の流出や漏出を防ぐ。化学物質を排水溝に流入させない。環境中への排出は避けなければならない。

- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材

回収し、廃棄の手配をする。廃棄のため、化学物質を適切な密閉容器に保管する。すべての着火源を取り除く。火花防止工具や防爆機器を使用する。付着または回収された物質は、適切な法律や規則に従って速やかに廃棄する。

7.取り扱いおよび保管

- ・安全な取り扱いのための注意事項

換気の良い場所で取り扱う。適切な保護衣を着用する。皮膚や目に触れないようにする。粉塵やエアロゾルの発生を避ける。火花防止工具を使用すること。静電気放電蒸気による火災を防止する。

- ・安全な保管条件

容器を密閉して、乾燥した涼しく換気の良い場所に保管する。食品および強酸化剤、腐食性物質と区別して保管する。

8.ばく露防止及び保護措置

・管理パラメータ

職業暴露限界値 :N/A 通常利用に置いては有害性はみとめられていない
生物学的限界値 :データなし

・設備対策

ミスト、エアロゾルが発生する作業所においては、必ず密閉された装置、機器又は局所排気装置を使用する。

・保護具

緊急時には防護呼吸器マスクを使用すること。
保護メガネ、保護手袋、保護衣を使用すること。

9.物理的及び化学的性質

(実製品物性代表値)

・物理的状态	:液体(常温常圧時)	
・色	:透明淡黄色~琥珀色	
・におい	:おだやか	
・融点/凝固点	:データなし	
・沸点	:データなし	
・燃焼性	:データなし	
・爆発下限、爆発上限/燃焼限界	:データなし	
・引火点	:>185°C	ASTM D-93
・自己着火温度	:データなし	
・分解温度	:データなし	
・pH	:データなし	
・動粘度	:29 cSt (29 mm ² /sec) at 40 °C :4.7 cSt (4.7 mm ² /sec) at 100°C	
・溶解度	:鉍物油に任意に混和	
・n-オクタノール/水分配係数	:データなし	
・蒸気圧	:データなし	
・密度	:0.91 /cm ³ @15°C	
・相対的な蒸気密度	:データなし	
・粒子特性	:データなし	

10.安定性及び反応性

・反応性	:常温常圧において安定
・化学的安定性	:常温常圧において安定
・危険有害反応可能性	:データなし
・避けるべき条件	:過度の高温
・混触危険物質	:強酸化物
・危険有害な分解生成物	:通常環境では生成なし

11. 有害性情報

・急性毒性

経口: 毒性 (ラット) LD50 > 5000 mg/kg 最小限の毒性。

吸入: データなし

経皮: 毒性 (ウサギ) LD50 > 2000 mg/kg 最小限の毒性。

- ・皮膚腐食性/刺激性 : 常温で皮膚への刺激はごくわずか。
 - ・眼に対する重篤な損傷・刺激性 : 刺激性 (ウサギ) 眼に対して軽度で短時間の不快感を与える可能性はある。
 - ・呼吸器感作性または皮膚感作性 : データなし
 - ・生殖細胞変異原性 : データなし
 - ・発がん性 : データなし
 - ・生殖毒性 : データなし
 - 特定標的臓器-単回暴露 : データなし
 - 特定標的臓器-反復暴露 : データなし
 - 吸引性呼吸器有害性 : データなし
- ※ 製造会社公開の試験データに基づく。

12. 環境影響情報

・生態毒性

魚類に対する毒性

ミジンコおよびその他の水生無脊椎動物に対する毒性

ミジンコなどの水生無脊椎動物への毒性 : 水生生物に有害であるとは予想されない。

藻類への毒性 : データなし

微生物に対する毒性 : データなし

残留性および分解性 : 生分解性であると予想される。

生体蓄積性 : データなし

土壌中の移動性 : データなし

・その他の有害事象

データなし

※ 製造会社公開の試験データに基づく。

13. 廃棄上の注意

・残余廃棄物

廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。

・汚染容器及び包装

容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規制並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

・国際規制

国連番号	:該当しない
国連品名	:該当しない
国連危険有害性クラス	:該当しない
副次危険	:該当しない
容器等級	:該当しない
海洋汚染物質	:該当しない
MARPOL73/78 附属書II及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質	:該当しない

・国内規制

海上規制情報	
航空規制情報	
陸上規制情報	:消防法・危険物4類第3石油類
特別な安全上の対策	:該当しない

その他(一般的)

注意輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
重量物を上積みしない。

緊急時応急措置指針番号	:該当しない
-------------	--------

15. 適用法令

労働安全衛生法	:該当しない
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	:該当しない
毒物及び劇物取締法	:該当しない

16. その他の情報

参照、参考

職場のあんぜんサイト